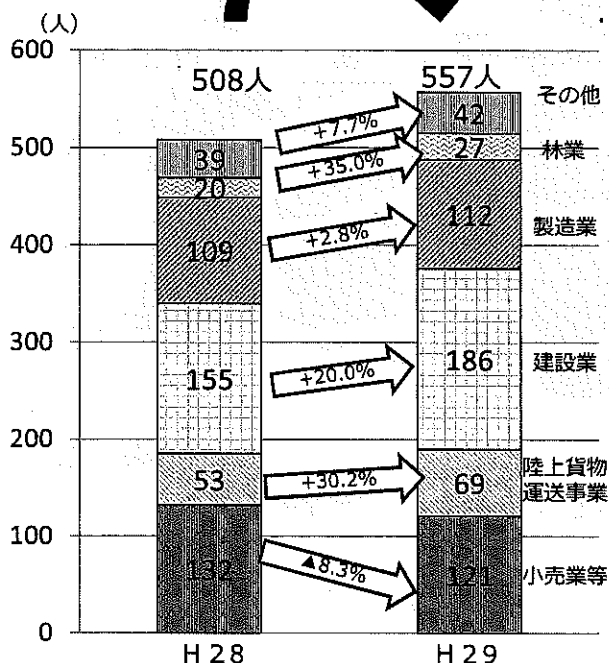


労働災害発生状況（平成29年1月～8月の速報値）

死亡災害

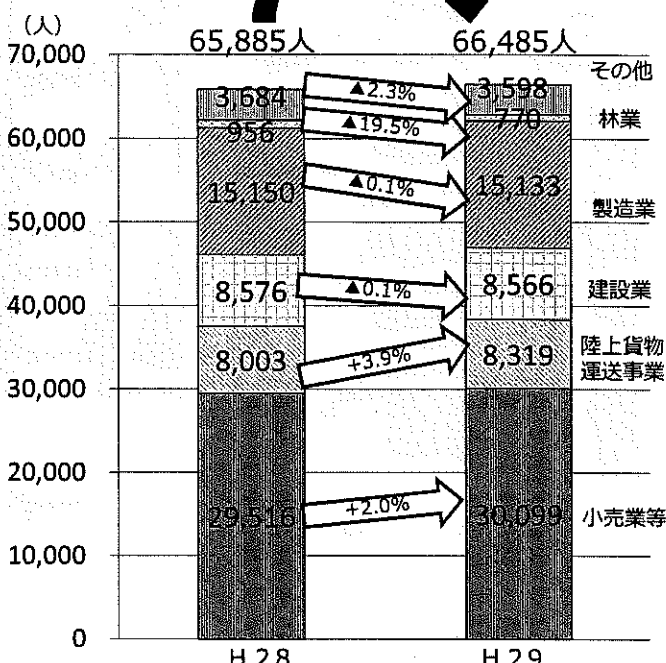
+49人(+ 9.6%)



出典：死亡災害報告

休業4日以上之死傷災害

+600人(+0.9%)

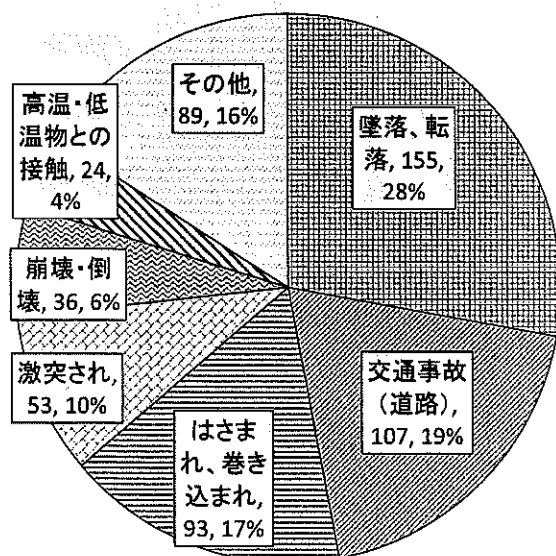


出典：労働者死傷病報告

事故の型別労働災害発生状況(平成29年1月～8月の速報値)

死亡災害

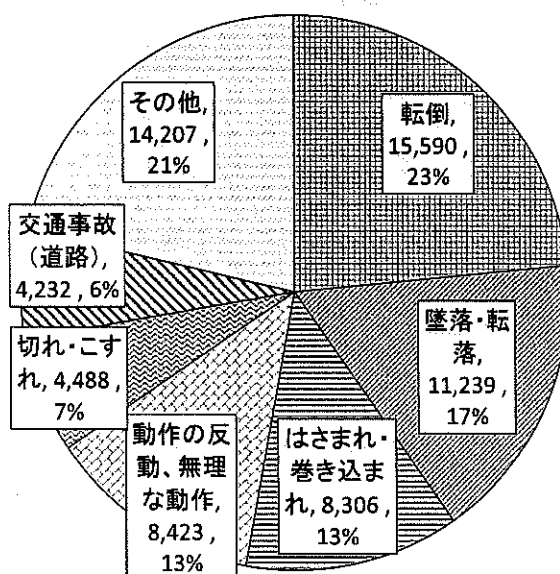
557人、前年同期比+9.6%



出典：死亡災害報告

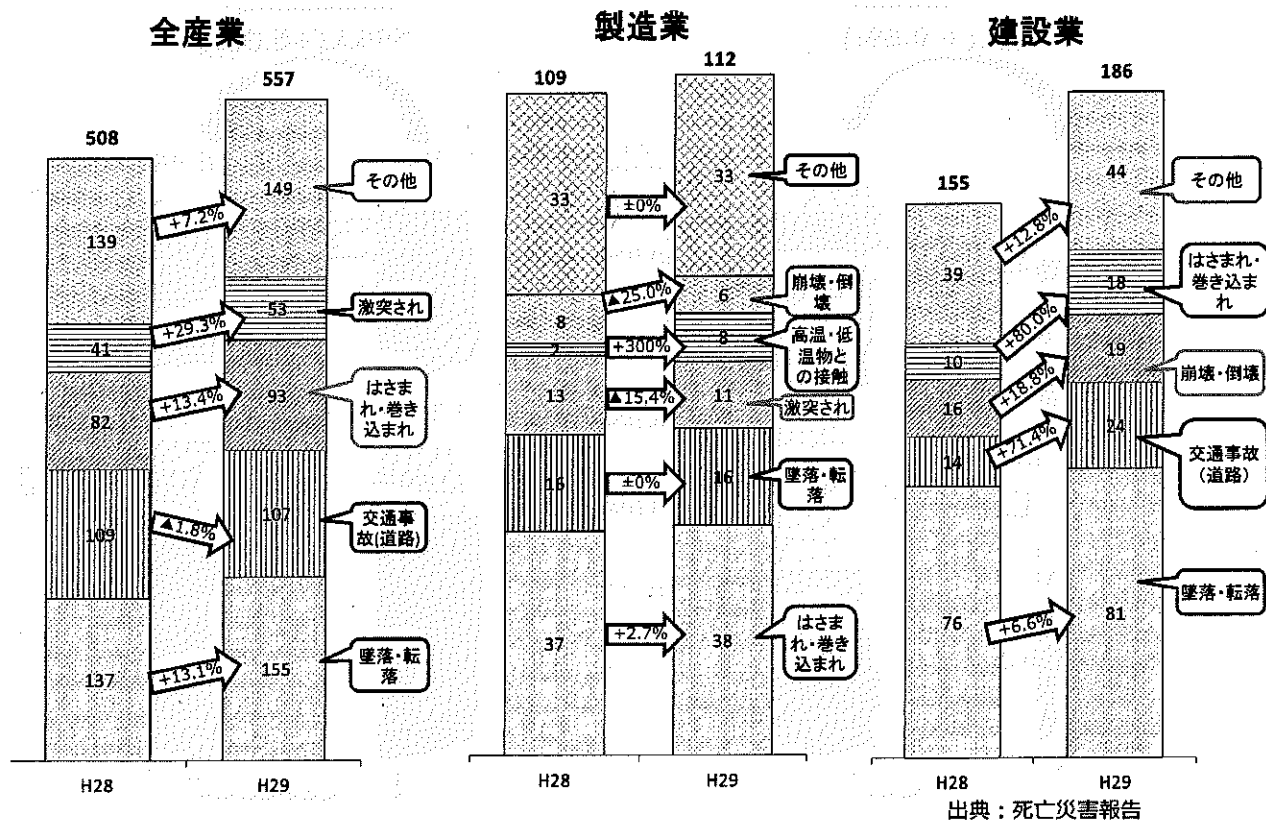
休業4日以上之死傷災害

66,485人、前年同期比+0.9%



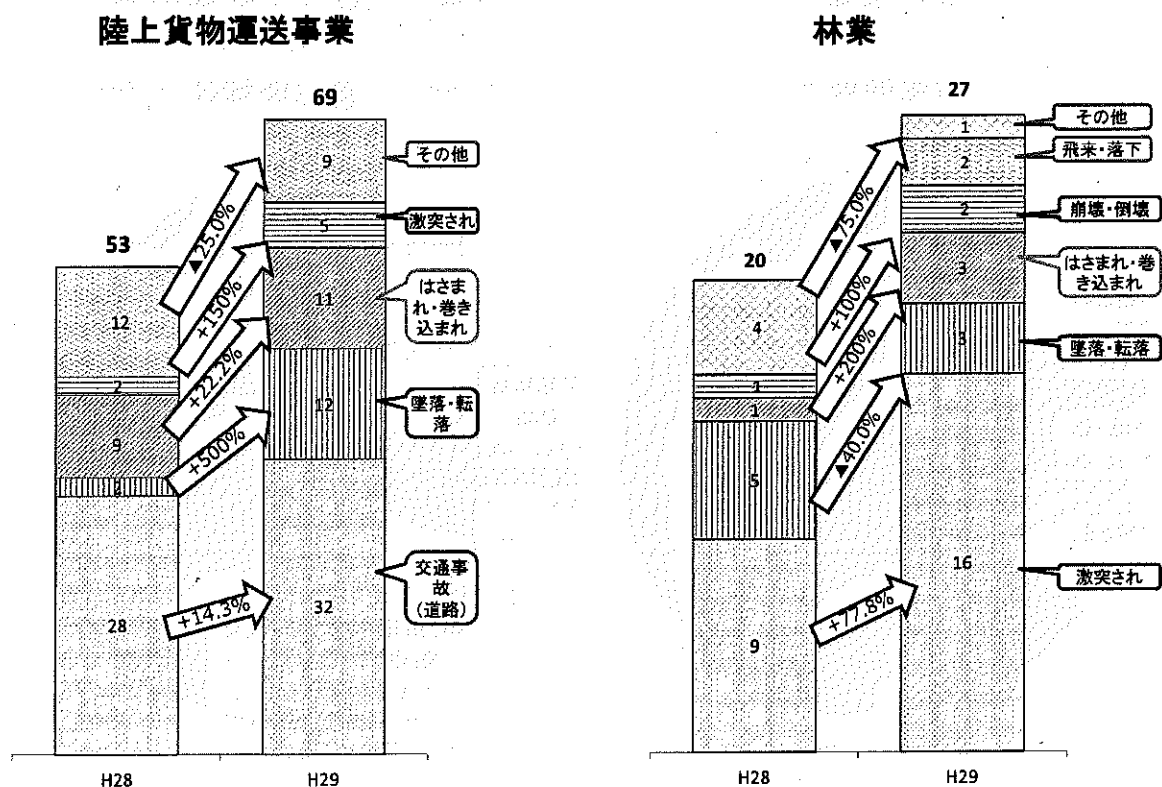
出典：労働者死傷病報告

業種別死亡災害発生状況(平成29年1月～8月の速報値)



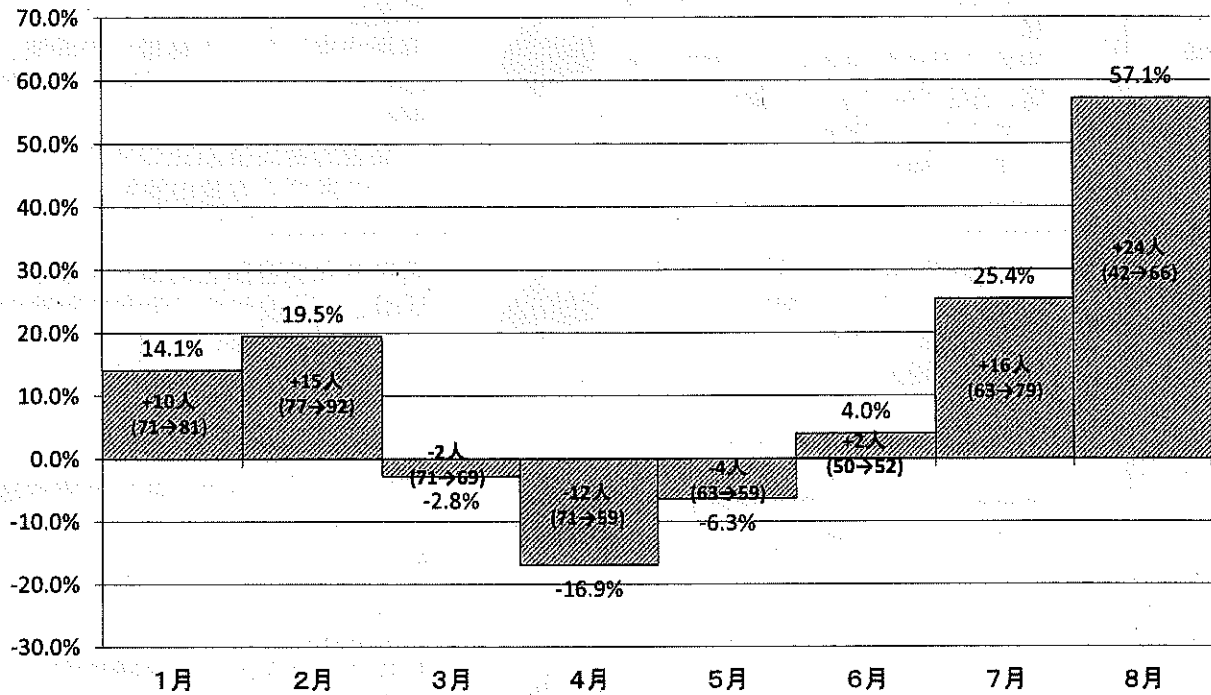
3

業種別死亡災害発生状況(平成29年1月～8月の速報値)



4

月別死亡災害発生状況 (平成29年1月～8月の速報値と平成28年同時期との比較)



出典：死亡災害報告

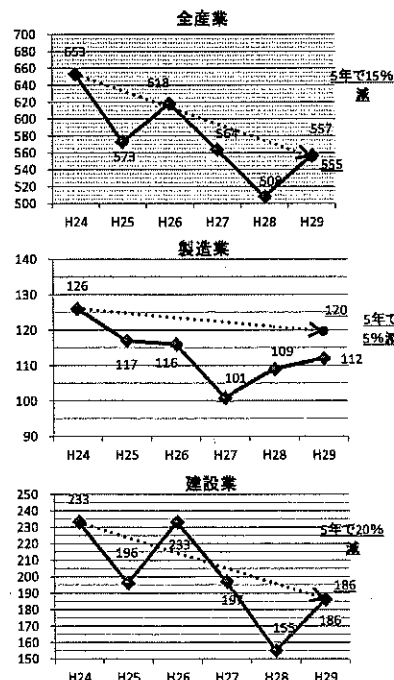
5

第12次労働災害防止計画に関する状況(1月～8月の速報値の比較)

- 【目標】○ 平成29年までに、労働災害による死亡者数を15%以上減少させる(平成24年比)
○ 平成29年までに、労働災害による死傷者数(休業4日以上)を15%以上減少させる(平成24年比)

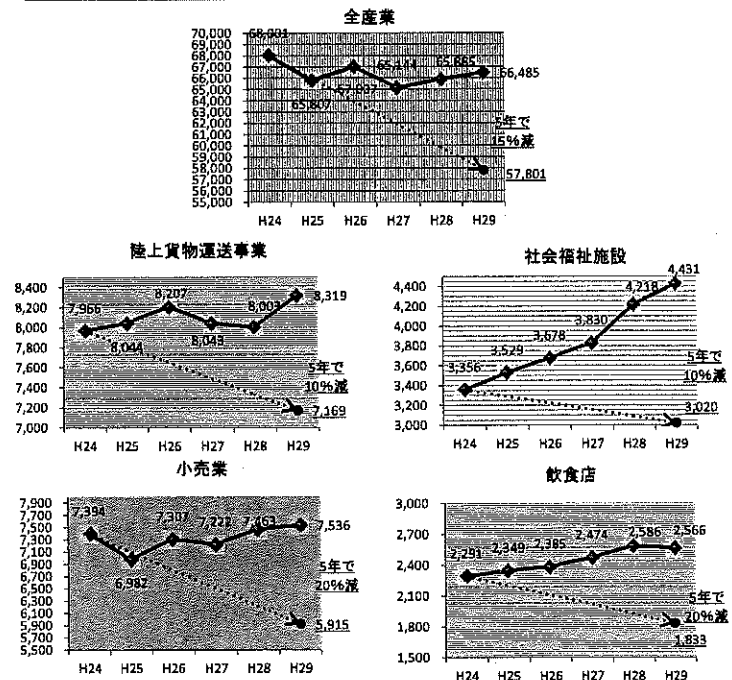
死亡災害

- 平成24年よりも14.7%減少
- 製造業は同11.1%減少
- 建設業は同20.2%減少



休業4日以上死傷災害

- 平成24年より2.2%減少
- 陸上貨物運送事業は同4.4%増加、小売業は同1.9%増加
- 社会福祉施設は同32%増加、飲食店は同12%増加



6

死亡災害が増加している業種での取組のポイント

建設業

- 建設機械などによる「はさまれ・巻き込まれ」が80.0%（8人）増加
- 屋根や足場などからの「墜落・転落」が6.6%（5人）増加
- 「交通事故（道路）」が71.4%（10人）増加

- 労働者の立ち入り制限や誘導員の配置など、車両系建設機械などとの接触防止対策の実施
- 高所作業における作業床の設置、安全帯の着実な使用などの墜落・転落防止対策の実施
- 「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策の実施

陸上貨物 運送事業

- 荷役作業時などの「墜落・転落」が500.0%（10人）増加
- 「交通事故（道路）」が14.3%（4人）増加

- 荷役5大災害防止対策チェックリストを活用した荷役作業での安全対策の実施
- 「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策の実施

林業

- 伐木などによる「激突され」が77.8%（7人）増加

- 「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」に基づく対策の実施

製造業

- 機械などによる「はさまれ・巻き込まれ」が2.7%（1人）増加

- リスクアセスメントや機能安全による機械設備の安全対策の実施
- 高経年設備に対する優先順位を付けた点検・補修などの実施

※数値は、平成29年1月～8月の死亡災害の速報値